

東の海より出ずる朝の日

令和3年 9月 1日 NO.5

求めよう！

東海で15歳のあるべき姿を！

品川区立東海中学校 校長 黒田 佳昌

電話 03 3471 6951

東京2020大会（オリンピック・パラリンピック）からジェンダー平等を考える

校長 黒田 佳昌

9月の行事予定

- 09/01(水) 始業式
生徒会役員立候補受付開始
- 09/04(土) 土曜授業日
市民科授業地区公開講座
- 09/06(月) 専門委員会
生徒会役員立候補受付終
都学力調査(8)
- 09/07(火) 都学力調査(7)
- 09/08(水) 教育会
- 09/09(木) 都学力調査(9)
避難訓練
- 09/13(月) 生徒朝礼
- 09/14(火) ブラインドサッカー教室(8)
磐梯移動教室(7)→中止
- 09/15(水) ブラインドサッカー教室(8)
- 09/20(月) 敬老の日
- 09/21(火) 立会演説会リハーサル
- 09/22(水) 生徒会役員選挙投票
- 09/23(木) 秋分の日
- 09/27(月) 修学旅行→延期(3/4)
- 09/30(木) 専門委員会
- 10/01(金) 都民の日
- 10/04(月) 生徒会朝礼
- 10/06(水) 第2回進路説明会(9)
- 10/07(木) 中間考査
- 10/08(金) 中間考査・セーフティ教室

感染拡大に歯止めがかからない中、東京2020大会（オリンピック・パラリンピック）は、無観客で開催され、パラリンピック大会はいよいよ今週末で閉会を迎えます。1964年の東京大会時、私は3歳でしたのでその記憶はなく映像でしか知りません。ですので今大会は大変楽しみにしていました。コロナ禍での開催となりましたが、テレビで様々な競技を観ていて明るい気持ちになり、日本選手の活躍ぶりに一喜一憂していました。メダルを受賞したアスリートがメディアのインタビューを受けた際に、競技への熱い思いや家族、対戦した相手、チームスタッフ、大会ボランティアへの感謝の気持ちを述べているアスリートが多かったです。聞いているとこちらまで心を揺さぶられ感動することが幾度となくありました。私が特に印象深かったことは、インタビューを受けている選手がものおじせずに堂々と自分の思いや考えを述べていたことです。以前、読んだ書物に近年、日本代表候補のアスリートたちがトレーニングするナショナルトレーニングセンターでは、メディア対応やメンタルトレーニングなど、外的環境とどう向き合い、ストレスなく対応するためのトレーニングもしているそうです。また、インタビューの際にこの大会を振り返り「楽しかった」と言葉にして表現するアスリートが多かったことも印象的でした。

さて、今大会は3つの基本コンセプトとして、「全員が自己ベスト」「多様性と調和」「未来への継承」が提唱されていました。この中で「多様性と調和」は、人種、肌の色、性別、性的指向、言語、宗教、政治、障害の有無など、あらゆる面での違いを肯定し、自然に受け入れ、互いに認め合うことで社会は進歩すると打ち出しています。世界中の人々が多様性と調和の重要性を改めて認識し、共生社会をはぐくむ契機となるような大会を目指してきました。今大会で注目されたものとして「混合競技」があります。「男女混合」の種目は、リオ大会の2倍に増えています。これはIOC（国際オリンピック委員会）が唱っている「男性と女性は平等である」ということを受けて、男女一緒に参加できる競技を増やしたということです。

今年の世界経済フォーラムが発表した「ジェンダーギャップ指数」で、我が国は156か国中120位という結果が出されています。日本のジェンダー平等、世界の中で圧倒的な後進国と言われています。学校現場も10年ぐらい前までは、名簿の順番は男子が先で女子が後であったり、男子だから〇〇すべき、〇〇することは女子らしくないと決めつけたりしていた実態がありました。わが国は、社会や家庭、学校の中で当たり前のように「男性、女性はこうあるべきだ」と無意識に子どもたち刷り込んでいました。これからの社会を力強く生き抜いていく子どもたちには、性別によって役割を決めつけるのではなく、誰もがそれぞれ自分らしく生きられる社会（ジェンダー平等）を目指していけるよう大人が意識を変えなければなりません。

結びになりますが、ご承知のように都内の感染状況は、ステージ4（感染爆発）でありデルタ株による

感染が大半を占めています。1学期からの繰り返しで恐縮ですが、登校前の家庭での確実な検温、体調が悪い場合やご家族の方に発熱などの症状がみられる場合には無理をせず、登校を控えるようお願いいたします。また、お子さんやご家族がPCR検査を受ける場合には、事前に学校まで連絡をお願いいたします。

オリンピック連携観戦に向けた「ホッケー観戦事前指導教室」を実施しました

7月23日からTokyo2020オリンピック大会が実施されましたが、無観客での開催となり、残念ながら予定されていたホッケーの学校連携観戦を実施することができませんでした。しかし、東海中では学校連携観戦に向けた取組の一環として、7月5日(月)に元ホッケー日本代表の藤本一平様をお招きし、ホッケー観戦に向けた事前指導教室を実施しました。直前の時期に、ホッケーの魅力や観戦に役立つルールの説明等をしていただきました。講演会の途中では、日本ホッケー協会の公認ホッケーアンバサダーを務めるロッチ中岡さんにもサプライズゲストとして登場していただき、品川の会場で実施される「サムライ JAPAN」、「さくらジャパン」の試合の見どころなどについて教えていただきました。11月には9年生対象にホッケー体験教室を実施します。



全員配付されたタブレット端末を活用しオンライン授業を実施しました

7月14日(水)に全校一斉のオンライン授業を実施しました。当日は朝学活から3時間目までの授業について、主にTeamsを活用しながら、全てのクラスにおいてオンラインで実施しました。実施後は校内で研修会を実施しICTの活用方法についての情報共有を図りました。生徒や保護者の皆様から感想や改善点等のご指摘もいただきましたので、よりよい授業になるようさらに研究を重ねてまいります。9月以降オンラインを活用した授業がさらに必要になる場面も想定される状況ですので、さらに改良を加えていきながらICTの活用を進めていきたいと思っております。



新型コロナウイルス感染防止対策にご協力をお願いいたします。

東京では、新型コロナウイルスの新規感染者数が非常に多く、十分に注意が必要な中での2学期開始となりました。東海中学校では、感染防止対策に万全を尽くしながら、教育活動をできるだけ通常に近い形で実施していきたいと考えています。生徒が安心して教育活動に専念できるよう、教職員一同感染対策には万全の態勢で臨んでいきたいと考えております。感染防止のためには、一人一人の確実な感染防止行動が必要です。以下の点については繰り返し指導をしておりますので、ご協力をお願いいたします。

- | | | |
|--------------------------------|---------------------|----------|
| 1 校内でのマスク(布製ではなくできれば不織布)の着用の徹底 | 2 給食時の「黙食」の徹底 | |
| 3 「3密」での会話を控える | 4 毎日の検温と健康カードの記入の徹底 | 5 手洗いの励行 |

ご家庭でも同様にご注意いただくとともに、以下の状況がある場合には必ず学校にご連絡ください。

- ① 生徒本人だけではなく、同居のご家族の中で発熱等の体調不良の方がいらっしゃる場合
- ② 同居のご家族等が新型コロナウイルス感染の有無の判定のためPCR検査や抗原検査を受ける場合
- ③ 保健所等から自宅待機等を指示されている場合

新型コロナウイルス感染防止のために、少しでも心配があるときには遠慮なく学校にご相談ください。